

2019年 AO Trauma Japan 上級会員会・会員総会 議事録

会 期： 2019年3月2日(土) 18:15~19:30
会 場： 新横浜プリンスホテル 4F 「千鳥」
議 長： 澤口 毅 (AO Trauma Japan 理事長)
上級会員総数： 329名
議決権総数： 329個
出席会員数： 250名 (出席者数40名、委任状数210名)
過 半 数： 165個
有効議決数： 165個

議長(澤口 毅)は、2019年 AO Trauma Japan 上級会員会の開催を宣言し、本日の出席者および委任状が過半数を超えており、上級会員会が成立することを報告した。

2019年 AO Trauma Japan 上級会員会 議案

1. AO Trauma Japan 報告事項
 - 1-1. 2018年活動報告
 - 1-2. 2019年活動計画
 - 1-3. 2019年収支予算
2. AO Trauma Japan 審議事項
 - 2-1. 2018年収支決算
 - 2-2. 役員を選任
 - 2-3. 新上級会員

添付書類

- AO Trauma Japan 会則
- AO Trauma Japan 委員会規則

<理事敬称略>

1. AO Trauma Japan 報告事項

1-1. 2018年活動報告

議長、また議長の指名により各担当(委員)が活動報告を行った。

- A. AO Foundation, AO Trauma, AO Trauma Asia Pacific
- B. AO Trauma Japan
- C. AO Trauma Japan Committee (Education, Community development, Research)
- D. AO Trauma Course / Seminar
- E. AO Trauma Fellowship

海外活動として AO Foundation 主催の AOTK Expert Symposium、Trustee Meeting、Soft-Tissue Management Initiative、AOTK Expert Group Meeting、AO Trauma Asia Pacific 主催の Council Meeting、AOTAP Research Officer Meeting が開催され、日本から Trustee、理事メンバー、TK メンバーが参加したことを報告した。

また、Faculty training として Faculty Education Program(日本)と Chairperson Education Program が開催されたことを報告した。

国内活動として AO Trauma Japan 理事会 3 回、上級会員会・会員総会 1 回を開催し、各種委員会 (Education、Community development、Research)が開催されたことを報告した。

また、AO Trauma Course 30 周年の記念式典、セミナー開催についても報告した。

研究開発委員会より英語論文補助金制度が創設されたことが報告された。教育活動では、8本の AO Trauma Course、2本の AO Trauma Seminar と Seminar ORP- Starter を実施し、700名を超える医師、看護師に教育機会を提供した。また、Fellow として通常枠で6名、Visit the Expert Fellow に2名が渡航したことを報告した。全て AO Trauma Japan Website にレポートを掲載している。

1-2. 2019 年活動計画

議長、また議長の指名により各担当(委員)が活動計画を報告した。

- A. AO Foundation, AOTrauma, AOTrauma Asia Pacific
- B. AOTrauma Japan
- C. AOTrauma Japan Committee (Education, Community development, Research)
- D. AOTrauma Course / Seminar
- E. AOTrauma Fellowship

海外活動として AO Foundation 主催の Trustee Meeting、AOTrauma Asia Pacific 主催の Board Meeting、AOTK 会議、Scientific Congress の参加、Faculty training の計画を報告した。

国内活動として AOTrauma Japan 理事会を 3 回予定しており、既に終了した 1 月理事会の報告として、理事の任期満了に伴い、澤口 毅が退任し顧問に選任された。

その他、上級委員会・会員総会(当会)、各種委員会 (Education、Community development、Research)の予定が報告され、教育委員会は各グループの活動計画が発表された。また広報委員会では、ウェブサイトにも各種レポートの掲載や募集情報の掲載予定が発表された。研究開発委員会では、Research Grant についてより詳細な情報をメンバーへ告知することが発表された。

教育活動では 9 本の AOTrauma Course、4 本の AOTrauma Seminar, Seminar-ORP Starter の計画がある。また、Fellow として通常枠で 7 名、Visit the Expert Fellow で 1 名、総数 8 名の枠が振り分けられ、渡航予定であることを報告した。来年の募集は 4 月からスタート予定である。

Fellowship Host Center として湘南鎌倉総合病院が 3 名の Fellow を受け入れることが発表された。

1-3. 2019 年収支予算

議長の指名により会計担当が、収入予定、支出計画の報告を行った。

予算として、収入予定(会費の戻り、Course Chairperson Fee)は 2,500,000 円を予定しており、支出計画は 3,285,000 円と報告された。

2. AOTrauma Japan 決議事項

2-1. 2018 年活動報告

議長の指名により会計担当が昨年度の収支決算について説明した。

2018 年の収入の部(繰越金含む) 計 15,996,770 円、支出の部 計 7,727,029 円の明細を提示、内 30 周年記念関連費用として 5,848,318 円が支出されたことが報告された。

監事による監査が行われた旨、報告された。

2019 年への繰越金は 8,269,741 円であることを提示し議場に承認を諮った。

上級会員は、慎重に審議し、全員一致でこれを承認可決した。

2-2. 役員選任

新理事長として現理事である佐藤 徹先生(岡山医療センター)、新理事に現教育委員の小林 誠先生(横浜労災病院)が理事会より推薦され、上級委員会にて全員一致でこれを承認可決した。

2-3. 新上級会員

新上級会員候補者 78 名の一覧表を提示し、全員一致でこれを承認可決した。

所要の議事を全て終了したため、理事長は 2019 年 AOTrauma Japan 上級委員会を閉会した。

以上
文責 澤口 毅